



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場会社名 エイベックス・グループ・ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7860 URL <http://www.avex.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 松浦 勝人  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役CFO (氏名) 竹内 成和 (TEL) 03(5545)9200  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	31,463	△24.6	△329	—	△733	—	△511	—
27年3月期第1四半期	41,733	5.9	1,284	△57.4	1,302	△58.0	201	△77.6

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △634百万円(—%) 27年3月期第1四半期 △922百万円(△67.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△11.82	—
27年3月期第1四半期	4.83	4.78

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	97,991	48,648	46.7
27年3月期	117,564	53,394	41.9

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 45,751百万円 27年3月期 49,304百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	77,809	△1.2	3,561	100.1	2,422	27.2	737	54.6	17.12
通期	163,000	△3.7	11,000	26.8	9,700	12.6	4,300	△28.0	100.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	45,000,000株	27年3月期	45,000,000株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	2,186,060株	27年3月期	1,417,596株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	43,271,241株	27年3月期1Q	41,815,234株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(3) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

第1四半期連結累計期間 実績	平成24年 3月期	平成25年 3月期	平成26年 3月期	平成27年 3月期	平成28年 3月期
売上高	23,985	30,676	39,416	41,733	31,463
売上原価	14,712	20,386	27,481	30,594	22,312
売上総利益	9,273	10,289	11,935	11,139	9,151
売上総利益率	38.7%	33.5%	30.3%	26.7%	29.1%
人件費	3,038	2,854	3,265	2,889	2,576
販促宣伝費	1,632	2,335	2,399	2,184	3,144
一般経費	2,277	2,832	3,258	4,780	3,759
販管費合計	6,949	8,021	8,923	9,855	9,480
営業利益又は営業損失(△)	2,323	2,268	3,011	1,284	△329
営業利益率	9.7%	7.4%	7.6%	3.1%	△1.1%

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いており、個人消費は持ち直しの兆しがみられます。また、先行きについては、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、各種政策の効果もあり、緩やかに回復していくことが期待されます。

当社グループが属するエンタテインメント業界の環境としましては、音楽ビデオを含む音楽ソフトの生産金額が前年同期比0.5%増の1,294億8百万円(平成27年1月～6月。一般社団法人日本レコード協会調べ)、有料音楽配信売上金額が前年同期比5.3%増の114億65百万円(平成27年1月～3月。一般社団法人日本レコード協会調べ)、映像ソフトの売上金額が前年同期比4.0%減の1,004億40百万円(平成27年1月～6月。一般社団法人日本映像ソフト協会調べ)となりました。また、映像配信やライブ・エンタテインメントの市場規模は、引き続き堅調に推移しております。

このような事業環境の下、当社グループは平成27年5月に公表いたしました「中期経営計画2018」に基づき、コンテンツの強化、デジタルサービスの進化、ライブビジネスの拡大に注力し、コンテンツとプラットフォームの循環サイクルを構築することで、中期的な成長に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の業績としましては、大規模会場でのライブ公演数が減少したこと等により、売上高は314億63百万円(前年同期比24.6%減)、映像配信サービスの競争力を高めるためのリニューアルに伴う費用の増加等により、営業損失は3億29百万円(前年同期は営業利益12億84百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は5億11百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益2億1百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて195億73百万円減少し、979億91百万円となりました。これは主に、流動資産のその他が13億42百万円増加したものの、現金及び預金が126億40百万円及び受取手形及び売掛金が78億21百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて148億27百万円減少し、493億42百万円となりました。これは主に、未払金が92億43百万円、流動負債のその他が21億95百万円及び未払法人税等が5億90百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて47億46百万円減少し、486億48百万円となりました。これは主に、自己株式が19億14百万円増加(純資産は減少)し、利益剰余金が16億60百万円及び非支配株主持分が9億8百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきまして、平成27年5月14日に公表いたしました「平成27年3月期 決算短信」の予想を変更しておりません。

今後、連結業績に影響を与える事象が発生した場合には速やかに開示してまいります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

### (3) 追加情報

(従業員持株会信託型ESOPの会計処理について)

#### ① 取引の概要

当社は、当社グループの従業員の労働意欲の向上や経営参画を促すとともに、株式価値の向上を目指した経営を一層推進することにより中長期的な企業価値を高めることを目的とし、当社グループの従業員へのインセンティブ・プラン(以下、「当プラン」)として「従業員持株会信託型ESOP」(以下、「ESOP信託口」)を平成22年9月に導入しております。

当プランでは、「エイベックス社員持株会」(以下、「当社持株会」)へ当社株式を譲渡していく目的で設立するESOP信託口が当社持株会が取得する規模の株式を予め一括して取得して、信託の設定後約5年間にわたり当社持株会への売却を行います。

当社株式の取得及び処分については、当社と信託口は一体であるとする会計処理をしております。従って、信託口が所有する当社株式を含む資産及び負債並びに損益については四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書に含めて計上しております。

#### ② 「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成27年3月26日)を適用しておりますが、従来採用していた方法により会計処理を行っております。

#### ③ 信託が保有する自社の株式に関する事項

信託における帳簿価額は前連結会計年度6百万円、当第1四半期連結会計期間0百万円であります。信託が保有する自社の株式は株主資本において自己株式として計上しております。

また、期末株式数は前連結会計年度5千株、当第1四半期連結会計期間0千株であり、期中平均株式数は前第1四半期連結累計期間33千株、当第1四半期連結累計期間3千株であります。期末株式数及び期中平均株式数は、1株当たり情報の算出上、控除する自己株式に含めております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	25,699	13,058
受取手形及び売掛金	21,209	13,387
有価証券	—	997
商品及び製品	1,168	1,253
番組及び仕掛品	7,497	6,201
原材料及び貯蔵品	372	433
その他	13,531	14,874
貸倒引当金	△319	△296
流動資産合計	69,160	49,910
固定資産		
有形固定資産		
土地	29,770	29,770
その他(純額)	2,958	2,807
有形固定資産合計	32,728	32,578
無形固定資産		
投資その他の資産	4,471	4,814
投資有価証券	5,501	5,136
その他	6,001	5,840
貸倒引当金	△298	△287
投資その他の資産合計	11,203	10,689
固定資産合計	48,404	48,081
資産合計	117,564	97,991
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,601	1,570
短期借入金	8,500	8,500
1年内返済予定の長期借入金	250	—
1年内償還予定の社債	360	360
未払金	26,990	17,746
未払法人税等	680	90
賞与引当金	1,536	—
返品引当金	4,247	3,958
その他	15,294	13,099
流動負債合計	59,460	45,324
固定負債		
社債	720	540
長期借入金	375	—
退職給付に係る負債	2,121	1,990
その他	1,492	1,487
固定負債合計	4,709	4,017
負債合計	64,169	49,342

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,229	4,229
資本剰余金	5,001	5,001
利益剰余金	42,891	41,230
自己株式	△2,365	△4,280
株主資本合計	49,756	46,181
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90	99
繰延ヘッジ損益	8	24
為替換算調整勘定	△152	△148
退職給付に係る調整累計額	△398	△404
その他の包括利益累計額合計	△451	△429
新株予約権	835	550
非支配株主持分	3,255	2,346
純資産合計	53,394	48,648
負債純資産合計	117,564	97,991

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	41,733	31,463
売上原価	30,594	22,312
売上総利益	11,139	9,151
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,872	2,757
販売促進費	312	387
従業員給料及び賞与	1,586	1,456
賞与引当金繰入額	295	—
退職給付費用	96	101
その他	5,692	4,778
販売費及び一般管理費合計	9,855	9,480
営業利益又は営業損失(△)	1,284	△329
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	17	3
持分法による投資利益	35	—
投資事業組合運用益	11	—
その他	13	7
営業外収益合計	79	13
営業外費用		
支払利息	19	14
持分法による投資損失	—	228
投資事業組合運用損	—	137
その他	42	36
営業外費用合計	61	417
経常利益又は経常損失(△)	1,302	△733
特別利益		
新株予約権戻入益	—	327
投資有価証券売却益	82	—
特別利益合計	82	327
特別損失		
建替関連費用	—	123
特別損失合計	—	123
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	1,384	△529
法人税、住民税及び事業税	825	54
法人税等調整額	187	73
法人税等合計	1,012	127
四半期純利益又は四半期純損失(△)	371	△657
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支 配株主に帰属する四半期純損失(△)	170	△145
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	201	△511



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	371	△657
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,288	8
繰延ヘッジ損益	△9	16
為替換算調整勘定	12	△10
退職給付に係る調整額	△1	△16
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	24
その他の包括利益合計	△1,294	22
四半期包括利益	△922	△634
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,092	△489
非支配株主に係る四半期包括利益	169	△145

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年5月14日開催の取締役会において自己株式を取得することを決議し、平成27年5月19日から平成27年5月26日までの期間に信託方式による市場買付により普通株式921千株を取得いたしました。

この結果、自己株式は、当第1四半期連結累計期間において1,914百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において4,280百万円となっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。